

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友

10月号

No.962
平成30年[2018]



県政最前線

命を守る!

大規模災害への備え!!

津波避難困難地域の解消のため平成29年11月に完成した
高台津波避難場所「命山」への避難訓練の様子(美浜町松原地区)

いのち 命を守る！ だいきぼさいがい 大規模災害への備え

けんちょうききかんり しょうぼうか
県庁危機管理・消防課
☎073-441-2260
けんちょうぼうさいきかくか
県庁防災企画課
☎073-441-2271

繰り返し起きる「南海トラフの地震」
90～150年周期で津波を伴う地震が発生

30年以内の
マグニチュード8～9クラスの
地震発生確率
70～80%

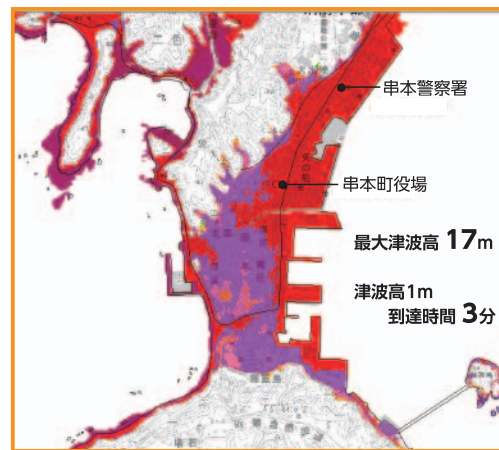
南海トラフ沿いの3つの領域（東海・東南海・南海）では、約90～150年周期で津波を伴う地震が起きています。
現在、前回の昭和南海地震から既に72年が経過しており、今後必ず地震は発生します。
県では、南海トラフで起こる2種類の地震について徹底した調査・分析を行い津波浸水想定図を作成しました。

この想定に基づき、各市町ではハザードマップを作成しています。各市町のホームページなどでハザードマップを確認し、日頃から災害に備えてください。

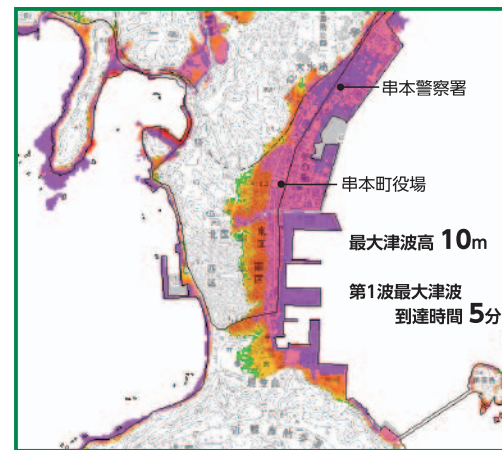
想定地震規模	南海トラフ巨大地震 (理論最大規模) マグニチュード 9.1	東海・東南海・南海3連動地震 (過去最大規模) マグニチュード 8.7
最大津波高	8～19m	5～10m
最短津波到達時間	津波高1m: 3分	第1波最大津波高: 5分
津波避難困難地域	12市町61地区	4町22地区

※各市町における津波浸水想定図の一例: 串本町

南海トラフ巨大地震の
津波浸水想定図



東海・東南海・南海3連動地震の
津波浸水想定図



凡 例	0.01m以上 0.3m未満	0.3m以上 1.0m未満	1.0m以上 2.0m未満
	2.0m以上 3.0m未満	3.0m以上 5.0m未満	5.0m以上 10.0m未満
	10.0m以上 20.0m未満		

津波への備え

東日本大震災では、浸水想定地域を大きく越える津波がおしよせ、多くの人命が失われました。地震の揺れが収まったら必ず避難してください。空振りを恐れずに、率先して避難しましょう。

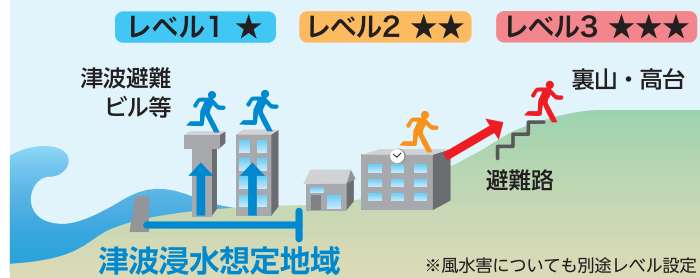
県では、時間が許す限り、より安全な避難場所をめざして避難していただけるよう、独自に避難場所に安全レベルを設定しています。あらかじめどこに避難するかを調べておきましょう。

- ### 津波避難3原則
- ① 想定にとられない
 - ② 最善を尽くせ
 - ③ 率先避難者になれ

津波について 正しい知識を もちましよう！

- 津波は繰り返しやってくる。第一波が最大とは限らない。(第一波が小さくても油断しない、引いても戻らない。)
- 津波は引き波から始まるとは限らない。
- 30cmの津波でもまきこまれるおそれがある。
- 弱い地震でも大きな津波を引き起こすことがある。
- ゆったりとした長い揺れが続く場合は津波を引き起こす海溝型地震の可能性を考え、避難する。(東日本大震災では3分以上も揺れが続いた地域もある。)

避難場所安全レベルの設定



- レベル3 ★★★** 浸水の危険性がない地域で、より標高が高くより離れた安全な場所を指定
- レベル2 ★★** 浸水想定近接地域で、「レベル3」へ避難する余裕がない場合の避難場所として指定
- レベル1 ★** 浸水の危険性がある地域で、時間的に「レベル2・3」へ避難する余裕がない場合の避難場所として指定

※津波浸水想定や避難場所安全レベルは、市町村にお問い合わせいただくか、県WEBサイトをご覧ください。

和歌山県津波浸水想定 和歌山県避難場所

エリアメール(NTTドコモ)
緊急速報メール(au、ソフトバンク)

津波や土砂災害などにより避難が必要となる緊急情報を、一斉に携帯電話へ配信するサービスです。メールアドレスの事前登録は不要です。
※受信できない、または個別に設定が必要となる機種があります。

防災わかやまメール配信サービス

登録用QRコード



登録用メールアドレス
regist@bousai.pref.wakayama.lg.jp

※携帯電話でQRコードを読み込むか、登録用メールアドレスに空メールを送って設定すると登録されます。

防災わかやま

防災わかやまメール配信サービス

県では、さまざまな防災情報を県民の皆さんに届けられるよう、情報の伝達手段の多重化に取り組んでいます。

「和歌山県防災ナビ」アプリ

(スマートフォン・タブレット)

災害時に的確な避難を行っていた
 だくための防災ポータルアプリです。
 どこにいても近くの避難先を検索で
 き、家族などの居
 場所の確認もでき
 ます。ぜひご活用
 ください。



● 近くの避難先を検索できます

● 災害発生時に安全に避難するための
 避難場所を簡単に検索できます。
 ● 避難場所の安全レベルも確認でき、最
 短ルートを地図上に表示します。
 ● 避難途中にルートをそれた場合も現
 在地を常に表示して、正しいルートに
 誘導します。

● 防災情報をお知らせします

● 事前の登録なしで、気象警報・注意報
 や避難勧告などの防災情報が届きま
 す。
 ● さらに、一時避難場所から別の市町村
 に移動しても、その市町村に発令され
 ている避難勧告などの情報が届きま
 す。

● 家族などの居場所を確認できます

● 家族などでグループ登録すれば、それ
 ぞれに避難した登録者の居場所を地図
 上で確認できます。
 ● 避難カートの作成・共有ができます。



● 日頃からの避難トレーニング
 が大切です

● 自宅などから避難
 場所まで実際
 に避難のトレ
 ニングをするこ
 とで、その避難経
 路や要した時間
 を記録できます。
 ● さらに、トレ
 ニング記録に南
 海トラフ巨大地
 震の津波想定を
 重ねることで避
 難行動の安全性
 を確認できます。

無料でご利用いただけます
 アプリのダウンロード・ご利用にかかる通信料は、利用者のご負担となります。

Download on the App Store
 GET IT ON Google Play

iOS 9以降
 Android 4.4以降

津波避難困難地域の解消

県では、避難場所までの経路や
 避難に要する時間などを詳細に調
 査・分析し、津波が到達するまで
 に高台などの安全な場所に避難す
 ることが困難な地域津波避難困
 難地域を抽出しました。津波避
 難困難地域は、県WEBサイトの
 「津波から『逃げ切る！』支援対策
 プログラム」に掲載されています
 ので、ご確認ください。

現在、県では市町と協力し、津
 波避難困難地域を解消するための
 対策として、2024年度まで
 に、津波の第1波を防ぎ、避難時
 間を稼ぐための堤
 防・護岸のかさ上げ
 や耐震化、避難路・
 津波避難タワーの
 整備などを進めて
 います。



津波避難タワー
 (御坊市)

串本漁港
 防波堤耐震化
 (串本町)



津波避難センター(みなべ町)

それでも解消が困難な地域で
 は、高台移転や複合避難ビルの整
 備など地域改造も含めた対策につ
 いて、検討が進められています。
 詳しくは市町にお問い合わせくだ
 さい。

高台津波避難場所「命山」
 (美浜町)

地震への備え



住宅耐震化

南海トラフで起こる地震では、震
 源地が紀伊半島に近く、非常に強い
 揺れとなることが予想されます。地
 震発生時に住宅が倒壊すると、命の
 危険があるだけでなく、津波や火災
 などから避難ができなくなり、近隣
 の住宅や避難路に被害をもたらす可
 能性があります。

県では、今年度から新たに、補強設
 計と改修工事をセットにすることで、
 さらに補助金額が増額になる定額補
 助を追加しました。自己負担を軽減
 することで、住宅の耐震化をより一
 層促進します。

耐震診断

【木造住宅】住宅耐震診断士による診断が**無料**
 【非木造住宅】耐震診断費の2/3を補助 補助限度額8万9千円



熊本地震で倒壊を免れた
 家屋(左)と倒壊した家屋(右)

設計と改修工事をそれぞれ支援

耐震補強設計
 耐震補強設計費の2/3を補助 補助限度額13万2千円

耐震改修
 県・市町村 改修工事費の2/3を補助 補助限度額60万円
 +
 国 改修工事費の11.5%を補助 補助限度額41万1千円

例	経費	補助金等	自己負担
補強設計	15.0万円	10.0万円	5.0万円
耐震改修	85.0万円	66.3万円	18.7万円
合計	100.0万円	76.3万円	23.7万円

設計と改修工事を一体的に支援

耐震補強設計 + 耐震改修
 県・市町村 定額補助66万6千円
 +
 国 耐震改修費の40%を補助 補助限度額50万円

※定額補助 補助対象経費(設計費、工事費)の額に
 関わらず、一定金額を補助対象経費の範囲で交付

例	経費	補助金等	自己負担
補強設計 + 耐震改修	100.0万円	100.0万円	0万円
合計	100.0万円	100.0万円	0万円

補強設計15万円、耐震改修85万円の場合 補強設計と耐震改修をそれぞれ行った場合の
 自己負担は、**23.7万円**となりますが、一連で完了させる場合の自己負担は**0円**となります。

※補助の内容は市町村によって異なります。詳しくは市町村耐震相談窓口までお問い合わせください。

大規模建築物の耐震化

避難所としての機能を有し被災後の避難生活者を
 一定期間受け入れることができる大規模建築物(ホ
 テル・旅館などを対象に、全国に先駆けて耐震改修
 に対する補助制度を創設しました。耐震改修促進法
 により耐震診断が義務化された建築物のうち、緊急
 に安全性を高めていく必要のある大規模建築物の耐
 震化に順次取り組み、2020年3月末までの完成
 をめざしています。

耐震ベッド・耐震シェルター

住宅の耐震より安価
 で、寝床や居住スペース
 の安全が確保できる、耐
 震ベッドや耐震シェ
 ルターの設置費用を補助し
 ています。

対象

- 耐震診断の結果、耐震
 性を有しないと判断さ
 れた木造住宅
- 申請者多数の場合は高
 齢者、障害者を優先
- 補助率と補助額
 ● 設置費用の2/3
 ● 補助限度額
 26万6千円

設置費用に係る経費の例

経費	補助金	自己負担
40.0万円	26.6万円	13.4万円

たとえば設置費40万円の場合、
自己負担 13.4万円!

※詳しくは、市町村耐震相談窓口へお問い合わせください。



ブロック塀の安全対策

平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震では、ブロック塀の倒壊、本棚やタンスなどの転倒により人的被害が発生しました。基準を満たさないブロック塀や老朽化したブロック塀は、倒壊により人的被害や避難路の寸断が発生する恐れがあり大変危険です。

県では、県内すべての学校施設や主要通学路などでブロック塀の緊急安全点検を実施し、安全対策に取り組んでいます。

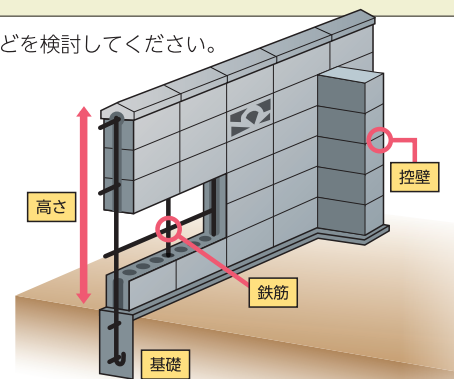
また、ご家庭におかれても、チェックシートを活用した安全点検をお願いします。市町村によっては、ブロック塀の安全対策に係る費用の補助制度を設けていますので、詳しくは市町村担当課にお問い合わせください。

チェックシート 1つでも該当する場合は、基準を満たさない可能性があります。

項目	点検内容	チェック 該当は○
1 高さ	塀が2.2mよりも高い (道路から高さを確認してください)	
2 控壁	塀の高さが1.2mを超えているが、 控壁がない 若しくは 間隔が3.4mを超えている	
3 基礎	コンクリートの基礎がない 若しくは 確認できない (ブロックは基礎ではありません)	
4 鉄筋	タテ、ヨコ80cm以内の間隔で鉄筋が 入っていない 若しくは 入っているかわからない	
5 老朽化	傾き、ひび割れ、欠けがある	

参考：コンクリートブロックは1つあたりタテ20cm、ヨコ40cmが一般的な大きさです。

※基準を満たしていない場合は、撤去や補強などを検討してください。



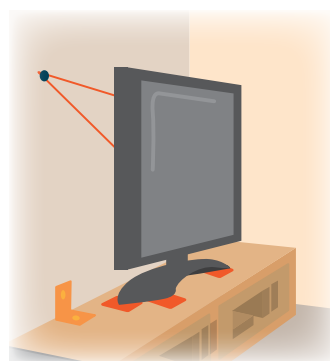
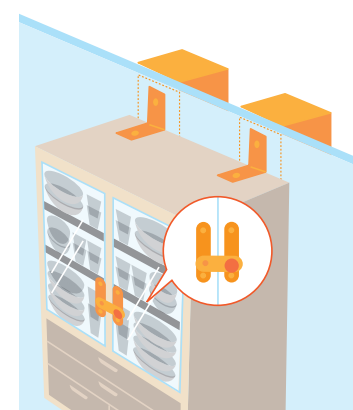
※ブロック塀図 出典：(一社)全国建築コンクリートブロック工業会

家具固定

問 県庁防災企画課

☎073-441-2271

L型金具などによる家具の固定や家具の置き方を工夫することで、家具の転倒時の被害を軽減することが出来ます。県では家具の固定器具取付工事を専門事業者に依頼したい方のために、「家具等固定施工事業者登録制度」を設け、登録事業者を紹介しています。



インタビュー

和歌山県建築士会

副会長 中西 重裕 さん



基準を満たしていないブロック塀は、倒壊の恐れがあるなど大変危険です。狭い道のブロック塀が地震により倒壊すれば、避難路を塞いでしまう可能性もあります。ブロック塀の安全点検は個人で簡単にできますので、まずはチェックシートで自己点検を行い、不安があれば相談してください。

自分のまわりをしっかりとチェックし、ひとつひとつ安全対策を積み重ねることが命を守るにつながります。

相談方法



建築住宅課

建築士に直接電話でお問い合わせください。相談は無料です。
※相談員の名簿については、県庁建築住宅課WEBサイトに掲載しています。

出張！減災教室

出張！県政おはなし講座

「出張！減災教室」では家庭や地域での防災意識を高めるため、地震体験車を用いた防災学習や家具固定に関する講座・実演を実施しています。

また、「出張！県政おはなし講座」では県職員が直接会場に出向き、防災・減災対策の取り組みを説明します。

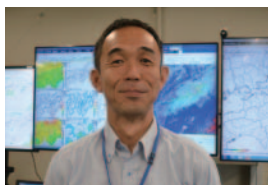
問 県庁危機管理・消防課
☎073-441-2260

インタビュー

気象庁 和歌山地方気象台

防災気象官

坂地 忠さん



近年は地球温暖化の影響もあり、雨の降り方が局地化・集中化・激甚化しています。平成30年7月豪雨では、大雨特別警報が運用開始後最多の11府県で発表されました。特別警報発表時は既に重大な災害が発生しているにもかかわらず、逃げ遅れによる被害に遭わないためには、大雨・洪水警報などの気象情報を活用することが大切です。また、気象庁ホームページの「危険度分布」では自分のいる場所の危険度をリアルタイムに確認できます。「今までは大丈夫だった」と過去にとらわれず、自分や家族の身を守るために、早めの避難行動をとりましょう。

日頃からの備え

非常持出品

避難するときに最初に持ち出すべきものとして、避難バックに入る程度の量をひとまとめにし、すぐに持ち出せる場所に置いておきましょう。

非常備蓄品

救援活動が受けられるまでに必要な1週間分程度の水や食料などを、被災後でも取り出せる場所に保管し備えましょう。



風水害への備え

ふうすいがい

そな

平成30年7月豪雨では、記録的な大雨により、河川の氾濫や土砂崩れ・がけ崩れが発生するとともに、避難の遅れにより、多くの尊い命が失われました。

県では、紀伊半島大水害後、市町村が避難勧告などの判断を早期かつ的確に実施できるように、日本気象協会の降水予測情報をもとに県独自の気象予測システムを整備・導入し、避難勧告などの判断・伝達モデル基準を策定しました。



市町村が発令する 避難情報を確認！

土砂災害から 身を守るための 3つのポイント

①台風が来る前！

土砂災害警戒区域など、地域の土砂災害のおそれのある箇所を普段から確認する。

②雨が降り始めたら！

雨雲の動きと土砂災害警戒情報に注意する。

③豪雨になる前に！

大雨時や土砂災害警戒情報が発表されたときは、早めに近くの安全な場所に避難する。また、夜間に大雨が予想されるときは、暗くなる前に避難する。



PC・モバイル端末

わかやま土砂災害マップ

土砂災害警戒区域および特別警戒区域などを確認できます。

●河川の情報 ●土砂災害の情報

- 有田川・日高川・古座川・熊野川などの洪水情報
- 県内河川の水位情報
- ダムの放流量などの情報
- 雨量・土砂災害警戒情報



PC・モバイル端末



携帯端末

和歌山県河川雨量情報

和歌山 砂防課

QRコードを携帯カメラで読み込むと河川の情報、土砂災害の情報が入手できます。

こそだ こうざ
みんなで子育て！ネットワーク講座

講演と支援者・保護者との交流
講師：辻由起子氏（大阪府子ども家庭
サポーター）
時：11月16・30日、12月14日
いずれも金曜10:00～12:00
場：和歌山市南コミュニティセンター
対・定：家庭教育支援者や子育て中の
保護者など 30人程度 先着順
申・問：電話、FAX、Eメールで所定の
申込書（申込先で配布）を11月1日ま
でに県教育庁生涯学習課
FAX073-441-3724
✉ e5006001@pref.wakayama.lg.jp
※一時保育は要予約



きほく せいしやうねん いえ
紀北青少年の家

〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

おやこ たいけん
「親子ピザ体験」
もり こうぼう
～森のピザ工房～
ピザ作り、クラフト作りなど
時：11月10日（土）10:00～15:00
対：親子
定：10組40人 先着順
費：1,200円/人
申：10月31日まで

しらさき せいしやうねん いえ
白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

しらさき
サンタが白崎にやって来る♪
クリスマスパーティ、ケーキ作りなど
時：12月8日（土）～9日（日）1泊2日
対：小学3年生以下は保護者同伴
定：40人 先着順
費：4,100～4,920円
申：10月8日～11月24日

おんせいかいせつつ えいがじやうえいかい
音声解説付き映画上映会

映画「ナミヤ雑貨店の奇蹟」
時：11月10日（土）13:30～15:30
場：情報交流センター Big・U（田辺市）
対：見えない・見えにくい方とその家
族、ボランティア
定：50人 先着順
申・問：郵送、電話、FAX、Eメールで
住所、氏名、電話番号を10月26日
までに県点字図書館
〒640-8319和歌山市手平2-1-2
和歌山ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
✉ wakaten@wakaten.jp
（和歌山県点字図書館）

しおのみでさせいしやうねん いえ
潮岬青少年の家

〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

ほ
さつまいも掘り＆
たいけん
はちみつしぼり体験
食物を作る大変さやありがたさを知る
時：11月3日（祝）～4日（日）1泊2日
対：小学3年生以下は保護者同伴
定・費：30人 先着順 4,600～5,120円
申：10月5～20日

キャンドルアート

オリジナルキャンドル作り
時：11月24日（土）～25日（日）1泊2日
対：小学4年～中学3年生
定・費：30人 先着順 4,600円
申：10月16日～11月2日



※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、
年齢（学年）、電話番号などが必要です。
Eメール、FAXで申し込まれた場合は
電話で確認してください。詳しくは各
施設へ ○○青少年の家

しょくひんひやうじすいしんしゃいくせいこうしやうかい
食品表示推進者育成講習会

食品表示に関する正しい知識を身に
つけるための講習会
時：①10月16日（火）②18日（木）
③25日（木）④31日（水）
⑤11月9日（金）⑥16日（金）
⑦22日（木）
いずれも13:00～17:00
場：①有田振興局（湯浅町）②東牟婁
振興局（新宮市）③御坊保健所④橋本
保健所⑤岩出市総合保健福祉セン
ター⑥情報交流センターBig・U（田辺
市）⑦和歌山ビッグ愛（和歌山市）
対：県内の食品関係事業者
定：①80人②60人③④各40人
⑤80人⑥200人⑦180人 先着順
申・問：郵送、FAX、Eメールで住所、氏
名、電話（FAX）番号、メールアドレス、
業種、店舗名（支店名まで）、希望会場
名を開催日の5日前までに
県庁食品・生活衛生課
FAX073-432-1952
✉ e0316001@pref.wakayama.lg.jp

えいせいこうしやうかい
フグ衛生講習会

時：①11月2日（金）②7日（水）いづれ
も10:00～16:00
場：①和歌山市保健所②田辺市民総
合センター
対：飲食店営業、魚介類販売業者など
定：各30人 先着順
費：15,000円（テキスト代など）
申：郵送、FAX、持参で所定の申込書
（申込先、WEBサイトで配布）を①10
月19日②26日までに県食品衛生協会
〒640-8269和歌山市小松原通1-3-5
FAX 073-433-4619
問：県庁食品・生活衛生課

わかうらぎやこうあさいち
和歌浦漁港朝市
（おととつと広場）

鮮魚販売、わかしらす直売、マグロ
の解体即売、もちまきなど
時：11月3日（祝）10:00～14:00
場：和歌浦漁港内（和歌山市）
問：ベイサイド和歌浦
☎073-446-3308

せんざいかんごしえん
潜在看護師支援プログラム

時：11月6日（火）10:00～15:00
場：県立医大高度医療人育成センター
（和歌山市）
対：看護師の有資格者で現在就業し
ていない方
申・問：郵送、Eメール、インターネッ
トで所定の申込書（WEBサイトで配
布）を10月31日（一時保育希望者は
10月23日）までに県立医大看護キャ
リア開発センター
〒641-8509和歌山市紀三井寺811-1
☎073-441-0768
✉ kango-c@wakayama-med.ac.jp
（和歌山県立医大）

せんざいほいくしさいしやうしょくしえんけんしやうかい
潜在保育士再就職支援研修会

時・場：①10月22日（月）・23日（火）
和歌山ビッグ愛（和歌山市）
②10月25日（木）・26日（金）田辺市民
総合センター いずれも10:00～15:30
対・定：保育士の有資格者で現在就業
していない方 各20人
申・問：郵送、電話、FAXで所定の申
込書（申込先、WEBサイトで配布）を
10月15日までに県福祉人材センター
ハートワーク
〒640-8545和歌山市手平2-1-2
和歌山ビッグ愛7階
☎073-435-5211 FAX073-435-5209
（和歌山県福祉人材センター）
※一時保育は要予約

く たつじん し こうざ
暮らしの達人！知るぽると講座

子育て世代を対象に、教育費、節約
につながる整理収納術などを紹介
時：11月6・13・20・27日
いずれも火曜 10:00～11:30
場：和歌山ビッグ愛（和歌山市）
対：原則4回参加できる方優先
定：30人 先着順
申・問：郵送、電話、FAXで住所、氏
名（ふりがな）、電話番号を（一時保育
希望者は10月23日までに）県金融
広報委員会（県消費生活センター内）
〒640-8319和歌山市手平2-1-2
和歌山ビッグ愛8階
☎073-426-0298 FAX073-433-3904
（和歌山県金融広報委員会）

けんなんびやう こ ほけんそうだんしえん
県難病・子ども保健相談支援

センターからのお知らせ
①疾患別患者・家族交流会
時：[1]サルコイドーシス 10月16日（火）
13:30～15:30
[2]重症筋無力症 10月21日（日）
13:30～16:00
場：[1]*県難病・子ども保健相談支援
センター（和歌山市）
[2]県立医大病院（和歌山市）
対・定：患者、家族 各10人 先着順
申：電話、FAXで交流会名、氏名、住
所、電話番号（FAX番号）、参加人数
を開催2日前までに問合先
②血液疾患 難病医療講演会
時：10月27日（土）13:30～15:00
場：県立医大生涯研修センター（和歌山市）
対・定：患者、家族、保健・医療・福祉
関係者など 50人 先着順
申：電話、FAXで氏名、電話番号、参
加人数、研修名を10月24日までに
問合先
①②共通
問：県難病・子ども保健相談支援センター
☎073-445-0520
FAX073-445-0603

だんじよきやうどうざんかく
男女共同参画センター
“りいぶる”からのお知らせ

①大人のための“りいぶる”読み語り広場
時：10月12日（金）10:30～11:30
定：20人 先着順
②語り合い広場「ホンを伝える男
のコミュニケーション術」
自分の本音を円滑に伝える方法を見
直す講座
時：10月28日（日）10:00～12:00
定：30人 先着順
①②共通
場：県男女共同参画センター（和歌山市）
申・問：郵送、電話、FAX、Eメール、
インターネット、来所で住所、氏名、
電話番号を（一時保育希望者は①10
月2日②18日までに）会場
〒640-8319和歌山市手平2-1-2
和歌山ビッグ愛9階
☎073-435-5245
FAX073-435-5247
✉ libre@sirius.ocn.ne.jp



県庁・県教育庁

☎073-432-4111（代表）
〒640-8585 ○○○課あて
（県庁の住所記入不要）
和歌山県のWEBサイトは
https://www.pref.wakayama.lg.jp/

各振興局代表電話

海 草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-423-3281
那 賀	☎0736-63-0100
伊 都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有 田	☎0737-63-4111
日 高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	
串本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場
対…対象・資格 定…定員 費…費用
申…申込・応募方法 問…問合せ
✉…Eメール
QRコード…県ウェブサイトへリンク
🔍…ウェブサイトを検索
*は県庁の敷地内にはありません

けんしやうアンドせいしん
あいサポーター研修&精神・
発達障害者しごとサポーター
ようせいこうざ
養成講座

時：10月23日（火）13:30～15:50
場：ハローワーク和歌山（和歌山市）
定：50人 先着順
申・問：郵送、電話、FAXで住所、氏
名、電話番号を10月16日までに和
歌山労働局
〒640-8581和歌山市黒田2-3-3
☎073-488-1161 FAX073-475-0115
（和歌山 労働局）

き　　かわ　　いわでしゅうしょく
紀の川・岩出就職フェア

企業と個別面談方式の合同説明会
時:10月21日(日) 13:00～16:00
場:紀の川市役所
対:一般求職者、平成31年3月卒業予定者
問:県庁労働政策課

じんけん　　かんが　　こうかいこうざ
人権を考える公開講座

子供への悩みを心理カウンセラーと一緒に考え一緒に学ぶ
時・場:①10月27日(土)紀南文化会館(田辺市)②28日(日)かつらぎ総合文化会館(かつらぎ町)
いずれも14:00～16:00
対・定:県内在住・在勤・在学の方 30人
申・問:電話、FAX、Eメール、インターネットで住所、氏名、電話番号、参加希望会場、講師への質問を(一時保育希望者は10月10日までに)県人権啓発センター
☎073-435-5420 FAX073-435-5421
 workshop2018@w-jinken.jp
(和歌山県人権啓発センター)

こうつうあんぜんねんかん
交通安全年間スローガン

対:一般の部、小学生以下の部、中学・高校の部、シニアの部(65歳以上)
※県内在住・在勤・在学の方
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を11月30日までに県庁県民生活課

FAX073-433-1771
 e0313001@pref.wakayama.lg.jp

『プレミア和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

たねなしあんぽ柿

紀北地域の農家が心を込めて作ったたねなし柿を使用し、丁寧に皮をむき干し上げました。外はさくとり、中はしっとり。柿の旨みを余すところなく閉じ込めたこだわりの逸品です。

合同会社 かつらぎ町
あんぽ柿加工組合
☎0736-23-3112

抽選で**10名様**にプレミア和歌山推奨品「**たねなしあんぽ柿 竹かご6個入り**」をプレゼント!

10月22日(月)<消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミア和歌山プレゼント」係へご応募ください。

※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

問:県庁広報課
☎073-441-2032

プレミア和歌山

あ　　や　　そうだんかい
空き家なんでも相談会

専門家と行政が協力して対応します
時:10月9日、12月11日、平成31年2月12日いずれも火曜13:30～16:00
場:①和歌山ビッグ愛(和歌山市)②那賀振興局(岩出市)③伊都振興局(橋本市)④有田振興局(湯浅町)⑤日高振興局(御坊市)⑥西牟婁振興局(田辺市)⑦東牟婁振興局(新宮市)※同時開催
申・問:電話、FAXで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を県庁建築住宅課

FAX073-428-2038

しゅりょう　　みりよくけんしゅうかい
狩猟の魅力研修会

現役ハンターの講演、狩猟免許の取得に関する相談など
時:10月27日(土)13:00～16:00
場:和歌山市南コミュニティセンター
定:80人
申・問:電話、FAX、Eメールで氏名(ふりがな)、居住の市町村、電話番号を10月19日までに県庁農業環境・鳥獣害対策室

FAX 073-428-3072
 e0703002@pref.wakayama.lg.jp

ちいさこうえんかい　　かんが　　どしやさいがい
地域講演会「考える、土砂災害」

土砂災害に関する最新の話題提供や調査研究報告、事例紹介など
時:10月27日(土) 13:30～15:45
場:紀美野町総合福祉センター
問:県土砂災害啓発センター
☎0735-29-7531
※手話通訳・要約筆記あり

れきしものがたり
**わかやま歴史物語
スタンプラリー**

本県の歴史と旅の楽しみ方をまるごと紹介する「わかやま歴史物語」の舞台を巡るスタンプラリーの実施
時:10月1日(月)～
場:県内全域
問:県庁観光振興課
(わかやま歴史物語)

くまのこどう　　きいじ
熊野古道紀伊路ウォーキング

時・場:11月4日(日)道成寺歴史物語コース(日高町・御坊市・日高川町)
対:中学生以下は保護者同伴
定・費:50人 1,000円(保険料・語り部ガイド料など)
申・問:FAXで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を10月31日までに日高広域観光振興協議会(日高振興局企画産業課内)
☎0738-24-2911
FAX0738-24-3312

ごまだんざん　　しよくせいさいせい
護摩壇山植生再生イベント

時:11月3日(祝) 10:00～15:00
場:護摩壇山森林公園入口前広場(田辺市)
対・定:小学4年生以上(小学生は保護者同伴) 20人
申・問:郵送、FAX、Eメールで住所、氏名、性別、生年月日、電話番号を10月26日までに県庁自然環境室

FAX073-433-3590
 e0320004@pref.wakayama.lg.jp

ぎょぎょう　　かいとう
漁業センサスにご回答を

11月1日現在で漁業を営む方や事業所などを対象に実施します。統計調査員がお伺いした際には、ご回答をお願いします。

問:県庁調査統計課

試験 しけん

けんりつがつこうじっしゅうじょしゅ
**県立学校実習助手・
寄宿舎指導員**

時:12月2日(日)
場:県立和歌山商業高校(和歌山市)
採用予定人数:実習助手(工業)2人、特別支援学校の実習助手2人、特別支援学校の寄宿舎指導員3人
募集案内配布:申込先、WEBサイト
申・問:郵送(簡易書留)で11月5日までに県教育庁学校人事課
※受験資格など詳しくは要問合せ

どくぶつげきぶつとりあつかいしゃ
毒物劇物取扱者

試験種別:①一般②農業用品目③特定品目
時:平成31年2月3日(日)13:30～15:30
場:プラザホープ(和歌山市)、西牟婁振興局(田辺市)
費:10,500円(受験手数料)
願書配布:申込先、WEBサイト
申・問:郵送、持参で10月22日～11月5日に県庁業務課、県立保健所(支所)

けんりつもんじょかんれきしこうざ
県立文書館歴史講座

テーマ:①田辺に残った与力たちー安藤家家臣団の『先祖書』からー②和平への「努力」・野村吉三郎を考える③県境に分断されたムラの団結ー旧牟婁郡花井村ー
時:①10月16日 ②23日③30日
いずれも火曜13:30～15:00
場:きのくに志学館(和歌山市)
定:各90人
問:県立文書館 ☎073-436-9540

かいし　　しよくぎょうくねんじんじゅこうせい
12月開始の職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:①パソコン基礎科②ビル管理技術科
場:①和歌山市、橋本市、有田市、田辺市、新宮市②和歌山市
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
※詳しくはWEBサイトを要確認
(和歌山労働局 職業訓練)

ぎのうけんていししけん　　こうき
技能検定試験(後期)

時・場:12月3日～平成31年2月17日(受検票で通知)
職種:機械加工、工場板金など
等級:特級・1級・2級・3級・単一等級
資格:実務経験など要件あり
費:学科試験 3,100円、実技試験 17,900円(上限)※減免措置あり
願書配布:申込先、県庁労働政策課、振興局企画産業課、市町村
申・問:郵送、持参で10月12日までに県職業能力開発協会
〒640-8272和歌山市砂山南3-3-38
☎073-425-4555
(和歌山県職業能力開発協会)

じやりさいししゅぎょうむしゅにんしや
砂利採取業務主任者

時:11月9日(金)10:00～12:00
場:田辺商工会議所(田辺市)
費:7,600円(受験手数料)
願書配布:申込先、振興局建設部、WEBサイト
申・問:郵送、持参で10月15日までに県庁河川課

ひふ　　むりょうそうだん　　こうえんかい
皮膚ガン無料相談・講演会

時:10月21日(日) 13:00～15:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
問:県立医大皮膚科 ☎073-441-0661
(和歌山県皮膚科医会)

ぼうりょくついでほうけんみん　　しみんたいかい
暴力追放県民・市民大会

時:10月30日(火) 13:00～15:30
場:和歌山市民会館小ホール
定:700人
問:県暴力追放県民センター
☎073-422-8930

けんしゅうがくしょうれいきん　　しんがくじょせいきん
県修学奨励金(進学助成金)

対:大学・短大・専修学校(修業年限2年以上の専門課程)進学予定者
貸与額(一時金):10～50万円
返還:無利子、卒業後5年以内
申・問:所定の申請書(申込先などで配布)を11月22日までに在学学校または県教育庁生涯学習課

※貸与条件など詳しくは要問合せ

けんみんぶんかいかいかん　　し
県民文化会館からのお知らせ

演目:①東京藝術大学特別公演～オペラからの招待状～「魔笛」
②劇団四季「ソング&ダンス65」
時:①10月14日(日) 13:30～
②11月6日(火) 18:30～
場:県民文化会館(和歌山市)
定:①1,857人(全席指定)
②1,922人(全席指定)
費:①3,000円(前売2,500円)
②S席8,500円A席6,000円B席3,000円
申・問:電話、インターネットで会場
☎073-436-1331
※各プレイガイドでも発売
(和歌山県民文化会館)

※未就学児入場不可。一時保育希望者は公演8日前までに要申込(有料)

けんぶんかひょうしょうじゅうじゅしやうきねんこうえん
県文化表彰受賞記念講演

講師:昨年度文化奨励賞受賞の化学者 金子達雄氏
時:11月8日(木) 17:00～18:00
場・定:和歌山大学(和歌山市) 150人
申・問:郵送、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、希望人数を10月31日までに県庁文化学術課

FAX073-436-7767
 e0221001@pref.wakayama.lg.jp
※手話通訳あり

きょうしつ
ベリーダンス教室

時:10月13・27日、11月10日、12月1・8・15日 いずれも土曜(全6回)
①【ベーシック】14:00～15:15
②【スキルアップ】14:00～15:45
場:県立橋本体育館(橋本市)
対:中学生以上の女性
定:2クラス40人
費:①4,110円②5,800円
申・問:持参で所定の申込書(申込先で配布)と参加費を会場
橋本市北馬場455 ☎0736-32-9660
※一時保育は要予約(有料)

けんえいじじゅうたくにゅうきょしや
県営住宅入居者

申込用紙配布:11月1日～9日 9:00～17:00(日祝除く)
問:県庁建築住宅課

※募集住宅など詳しくは要問合せ

がん検診受診率向上に向けた
集中キャンペーン月間

3人に1人が、がんで亡くなっています。がんは、早期発見・早期治療が重要です。早期発見のために、がん検診を受けましょう。

問：県庁健康推進課



全国不正軽油撲滅強化月間

軽油引取税の脱税の原因となる不正軽油を撲滅するため、全国一斉の抜取調査などを実施します。不正軽油に関する情報をお寄せください。

☎ 0120-258-174

✉ e0105003@pref.wakayama.lg.jp

問：県庁税務課

10月1日は浄化槽の日

浄化槽の定期的な保守点検、清掃及び県指定検査機関による年1回の法定検査を必ず受けてください。

指定検査機関：県水質保全センター

☎ 073-432-6433

問：県庁下水道課



赤い羽根共同募金運動
(10月1日～3月31日)

いただいた募金は地域福祉の推進のために役立てられます。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問：県共同募金会 ☎ 073-435-5231

赤い羽根共同募金

骨髄バンク推進月間
～命をつなぐ骨髄バンク～

あなたのドナー登録を待っている人がいます。一人でも多くの患者さんを救うために、ドナー登録にご協力をお願いします。

対：18～54歳までの方

問：県庁薬務課、県立保健所(支所)



里親月間
～里親になりませんか？～

里親になるために特別な資格は必要ありません。里親に興味がある、里親として子供を育てたいという方は、児童相談所のほか、里親支援センターまでお気軽にお問い合わせください。

問：里親支援センター

「なでしこ」☎ 0736-69-1004

「ほっと」☎ 0739-34-2735

麻薬・覚醒剤乱用防止運動
(10月1日～11月30日)

近年、「大麻は安全だ。」など誤った情報から、若者を中心に大麻の乱用が増加しています。薬物への認識を深め、明るい社会づくりにご協力をお願いします。

問：県庁薬務課、県立保健所(支所)



10月は〇〇月間です

臓器移植普及推進月間

あなたの意思で助かるいのちがあります。意思表示カードまたは健康保険証などの意思表示欄にご自身の意思を表示して携帯をお願いします。



目の愛護デー(10月10日)

目の病気も早期発見、早期治療が大切です。「目の愛護デー」を機会に目の大切さについて考えてみませんか。

問：県庁薬務課、わかやま移植医療推進協会 ☎ 073-424-7130

土地月間

地籍調査にご協力を！

土地の境界が明確になり、円滑な土地取引や土地のトラブルの未然防止、災害からの迅速な復旧・復興などに役立ちます。

問：市町村

大規模土地売買などには届出が必要です！一定面積以上の土地を売買などにより取得した場合は、契約後2週間以内に市町村長へ国土利用計画法の届出をする必要があります。

問：市町村

無料相談会

不動産全般についての無料相談

時：10月18日(木) 10:00～16:00

場：*県不動産鑑定士協会(和歌山市)

申・問：電話で会場 ☎ 073-402-2435

(和歌山県不動産鑑定士協会)

今月の催し

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料

展 は展示

赤字施設 は入場無料

イ はイベント

県立近代美術館 ☎ 073-436-8690 FAX 073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「和歌山ー日本 和歌山を見つめ、日本の美術、そして近代美術館を見つめる」 ～10月20日

展 コレクション展2018ー夏秋 特集「鈴木昭男 音と場の探求」/「滋賀県立近代美術館所蔵 院展の画家たちⅢ」 ～10月21日

県立博物館 ☎ 073-436-8670 FAX 073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 西行法師生誕900年記念 特別展「西行」ー紀州に生まれ、紀州をめぐるー 10月13日(土)～11月25日(日)
西行法師行状絵巻(センチュリーミュージアム蔵)

県立紀伊風土記の丘 ☎ 073-471-6123 FAX 073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 秋期特別展「黒潮の海に糧をもとめてー古墳時代の海の民とその社会ー」 ～12月2日(日)

イ 秋期特別展 特別展講座1「紀伊の海人と古代豪族」 10月20日(土) 13:30～15:00

対・定・申：小学生以上 30人(先着順) 10月5日13:00～

イ 秋期特別展 特別展講座2「尾張・三河の土器製塩」 10月27日(土) 13:30～15:00

対・定・申：小学生以上30人(先着順) 10月12日13:00～

県立自然博物館 ☎ 073-483-1777 FAX 073-483-2721
〒642-0001海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ ドングリひろいと工作教室 10月28日(日) 13:00～16:00

対：小学生以上(小学4年生以下は保護者同伴)
定・費・申：30人(抽選) 200円 10月14日まで

イ 講演会「わかやまの粘菌を知ろう！」 11月3日(祝) 13:00～15:00

対・定・申：小学5年生以上 60人(先着順) 事前申込

県動物愛護センター ☎ 073-489-6500 FAX 073-489-6504
〒640-1251紀美野町国木原372
10:00～17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼ひ方講習会及び譲渡会

①10月5日(金)・14日(日)・21日(日)・28日(日)、
11月5日(月)・11日(日)・25日(日) 11:00～
②10月12日(金) 13:00～③10月13日(土) 14:00～
④10月19日(金) 13:00～

場：①県動物愛護センター②西牟婁振興局(田辺市)
③和歌山市保健所④那賀振興局(岩出市)

※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,640円が必要です。
※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

片男波公園万葉館 ☎ 073-446-5553 FAX 073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで)

展 企画展「万葉を集う 水彩画展」 10月4日(木)～11月18日(日)

イ 日曜体験教室「はじめての茶道」 10月14日(日) ①13:00～②14:00～③15:00～

対：小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・費・申：各5人(先着順) 500円 事前申込

イ あさもよし きのくに歴史講座「石垣から見た和歌山城築城」 10月28日(日) 13:30～15:00

対・定・費：中学生以上 30人(先着順) 500円

イ マリンバ・コンサート 11月3日(祝) 15:00～16:00

対：3歳以上(小学生以下は保護者同伴)
定：50人(先着順)

県立図書館 ☎ 073-436-9500 FAX 073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
閲覧室 平日9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)・毎月第2木曜

イ 室内楽定期演奏会VOL.25 10月13日(土) 19:00～

定：250人程度(先着順)
費：4,000円(前売3,000円)

イ ボランティアによる「おはなし会」 10月20・27日、11月10日(土) 14:00～11月3日(祝) 11:00～

イ 学校における消費者教育 10月27日、11月17日、12月15日
いずれも土曜13:30～15:30

定：100人程度(先着順)

イ 図書館バックヤード見学ー一般の部ー 10月28日(日) 10:30～11:40、14:00～15:10

対：県内在住・在勤・在学の中学生以上
定・申：各10人(先着順) 10月12～26日

県植物公園緑花センター ☎ 0736-62-4029 FAX 0736-63-2570
〒649-6211岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

10月の花ごよみ 秋バラ・キイジヨウロウホトトギス・ケイトウ・サルビア・マリーゴールド

イ 第5回郷土食カフェ 10月18日(木)

イ 栄養士グループNAGA 食育体験イベント 10月20日(土)

イ 秋のボタニカルアート教室 10月20日(土)・21日(日)

定：36人(先着順)
費：1,000円

イ シャボテン・多肉植物即売会 11月3日(祝)・4日(日)



10月は
けんしよくいくすいしん
県食育推進
げっかん
月間です!

「**食べることは学ぶこと、**
かんが みんな わたし しょく みらい
考えよう皆と私の食の未来!」
問 県庁果樹園芸課 ☎073-441-2903

近年、栄養バランスの偏りや不規則な食事などに起因する生活習慣病の増加、伝統ある食文化の喪失など、「食」に関するさまざまな問題が生じています。
和歌山県では、県特産の食材や郷土料理を盛り込み、1日に「何を」「どれだけ」食べたらよいかをコマの形に示した「～紀州わかやま～食事バランスガイド」を作成しています。
この機会に、バランスガイドを参考にして健康につながる食生活を実践しましょう。
詳しくは、WEBサイトをご覧ください。 

わかやま健康と食のフェスタ2018

健康づくりの取組紹介、ウォーキングイベント、健康チェック、試食やスタンプラリーなど、楽しみながら健康と食を体験していただけます。ぜひご参加ください。
日時:10月14日(日)10:00～16:00 場所:和歌山ビッグウエーブ(和歌山市)

けんしよくいん きゅうよ とう げんじょう
県職員の給与等の現状

問 県庁行政改革課 ☎073-441-2130

平成30年4月1日の県職員の部門別の人数は、次のとおりです。

部 門	一般行政	教 育	警 察	公営企業等
職員数	3,526人	8,644人	2,530人	217人
合 計	14,917人			

給与の現状 問 県庁人事課 ☎073-441-2123

県が給与を負担している職員(行政職職員、教員、警察官)の給与などの状況は、次のとおりです。

人件費の状況
(普通会計決算)

人件費
1,405億
1,133万6千円
27.1%

人件費以外
3,781億1,037万5千円
72.9%

平成29年度
歳出額
5,186億2,171万1千円

(注)人件費は、一般職の職員の給与、退職手当、共済費のほか、特別職の職員の給与及び報酬等の普通会計に属する部分について集計したものです。

県職員の給与等の現状及び人事行政の運営状況は、県ホームページでご覧いただけます。 

く そうだんじょ
暮らしのなんでも相談所
いちにちごうどうぎょうせいそうだんじょ
(一日合同行政相談所)

時・場:①10月11日(木) 田辺市民総合センター②15日(月) 橋本市保健福祉センター③17日(水) 岩出市役所④18日(木) 和歌山ビッグ愛(和歌山市)⑤31日(水) 那智勝浦町役場
いずれも13:00～16:00(④のみ10:00～16:00)
問:和歌山行政監視行政相談センター ☎073-431-8221

せかいつなみ ひ
「世界津波の日」2018
こうこうせい イン わかやま
高校生サミット in 和歌山
かいさい
を開催します!

問 県庁世界津波の日高校生サミット推進室 ☎073-441-2702

11月5日の「世界津波の日」は、国連総会において、全会一致で採択されたもので、「稲むらの火」の故事にちなんでいます。
「世界津波の日」高校生サミットは、地震津波などの災害から国民の生命、身体などを守る将来のリーダーを育成することを目的に創設され、一昨年は高知県で、昨年は沖縄県で開催されました。
今年は、過去最大規模である、日本を含む世界49カ国、約400人の高校生が参加し、「稲むらの火」発祥の地である本県において、開催します。
参加者は、各学校における取組を発表し、災害から世界中の人々の命を守るため、自分たちが何をするべきか、自分たちが何ができるかを議論し、共に学びます。

開 催 日 10月31日(水)～11月1日(木)

会 場 和歌山ビッグホール(和歌山市)

プログラム 開会式、分科会、総会・閉会式、津波防災講演会、記念植樹・記念碑除幕式

参加高校生 約400人

参 加 国 49カ国(日本含む)

使用言語 英語


サミット専用HP

じん けん 連 さい
人 権 連 帯

き
こころ の気づき

犯罪被害者について
はんだいひがじや
抱え込まないで
相談してください

問 県庁県民生活課 ☎073-441-2350

「犯罪被害者」とは、犯罪及びこれに準ずる心身に有害な影響を及ぼす行為によって被害を受けた方やその家族のことです。
昨年一年、県内で起きた刑法犯罪・交通事故は約8500件です。このうち重要犯罪(殺人、強姦、放火、強制的性交などは78件、交通事故の死者数は38人となっています。つまり、一年間に県内で100人を超える方々が悲惨な事故や事件に遭遇しているということになります。誰でも「犯罪被害者」になる可能性があるのです。
犯罪被害を受けた場合、被害後に心身に変調を来すことが多くあります。また周りの人から、無理に励まされたり、被害者にも原因があったのではと言われるなど、更なる被害(二次被害)を受けることもあります。
あなた自身が犯罪による被害を受けたとき、あなたの周りで被害を受けた方がいるとき、悩みを抱え込まないで、相談してください。

2018年に犯罪被害者等電話相談が開設されました。
全国共通ナビダイヤル ☎0570-783-554
受付時間 7:30～22:00(12/29～1/3までを除く)

広告

広告

15 平成30年10月号 県民の友

「県民の友」は視覚に障害のある方のために、点字版と音声版(デジ図書)も作成しています。ご希望の場合は、 県庁広報課☎073-441-2032までご連絡ください。 また、音声版はWEBサイトでもお聞きいただけます。

県民の友 平成30年10月号 14



第32回全国健康福祉祭和歌山大会

ねんりんピック 紀の国わかやま2019

あふれる情熱 はじける笑顔

2019年11月9日(土)～12日(火)

ねんりん
通 信
4

大会公式ウェブサイト開設中

ねんりんピック紀の国わかやま2019の内容・見どころについて詳しく掲載し、大会最新情報を発信しています。広報キャラバン隊の活動予定、各種募集情報、種目開催地および周辺観光情報などを掲載しているほか、メールマガジンの読者登録も行えます。このウェブサイトからねんりんピック紀の国わかやま2019の全ての情報が詰まっていますので、ぜひチェックしてください！

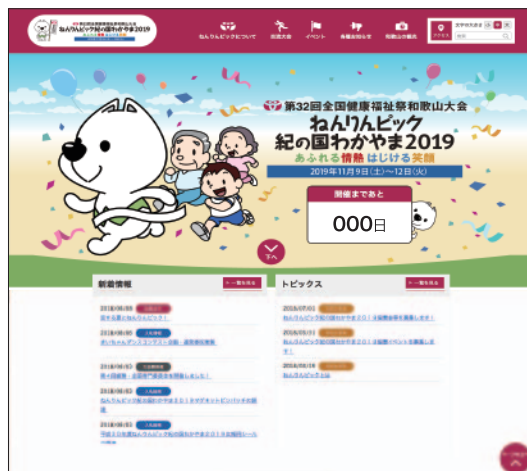
大会公式ピンバッジ販売中

大会の機運醸成に向け、大会公式ピンバッジを販売中です。

バッジの留め具が通常のピンタイプとマグネットタイプの2種類を展開。詳細は、大会公式ウェブサイトまたは右記連絡先までお問い合わせください。



マグネットタイプ



メールマガジン配信中！



問 ねんりんピック紀の国わかやま2019
実行委員会事務局

☎073-441-2570 (ねんりん 和歌山)

広報課からのお知らせ



テレビ

テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30

10月 7日 いつか来る「その時」のために～シニア災害ボランティアセミナー～

10月14日 魅力ある！女性リーダーをめざして

10月21日 西行法師生誕900年記念特別展「西行-紀州に生まれ、紀州をめぐる-」

10月28日 わかやま健康と食のフェスタ2018

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 19:30～19:59



ラジオ

和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00 ※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け！県政最前線 火曜 15:40～16:00

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

11月には知事選挙(11月8日告示、11月25日投票)があります。知事としての公務ですので、形式的には、任期いっぱいまで続けても問題ありませんが、他の候補者と実質的にフェアにしたいという思いから、12月号までの県民の友「知事メッセージ」、11月までのきのくに21・ラジオでお届け！県政最前線「知事と語る」、和歌山県ホームページ「知事からのメッセージ」はお休みといたします。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032



手話表現紹介動画はこちらから

環境に優しい植物油インクと古紙/パルプ
配合率80%再生紙を使用しています。

280

